

平成 27 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント
代 表 者 名 代表取締役社長 高田 真吾
(コード番号 : 3825)
問 合 せ 先 経営管理部長 北澤 剛
(電話番号 : 03 - 6303 - 0280)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の「平成 27 年3月期第3四半期決算短信」におきまして、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、お知らせいたします。

記

当社は、平成 21 年3月期第2四半期決算より、継続的な利益計上に不確実性が認められたことから、「継続企業の前提に関する注記」を記載しており、当該状況を解消すべく、これまで様々な対応策を実施してまいりました。

特に平成 27 年3月期におきましては、エネルギー関連事業において、エネルギー管理システムの開発及び販売、省エネルギー化支援コンサルティング及び省エネルギー関連設備の販売に加え、平成 26 年 10 月より新たに電力の売買を開始し、また自動車関連事業において、中古車査定システムの開発及び販売、中古車の売買に関するコンサルティングに加え、平成 26 年 12 月より新たに中古車の売買を開始いたしました。

そのような結果、本日発表の「平成 27 年3月期第3四半期決算短信」に記載のとおり、当第3四半期累計会計期間におきまして、売上高 1,369 百万円(前年同四半期は 31 百万円)、営業利益 23 百万円(前年同四半期は 109 百万円の損失)、経常利益 16 百万円(前年同四半期は 119 百万円の損失)、四半期純利益9百万円(前年同四半期は 114 百万円の損失)を計上いたしました。また平成 27 年3月期通期におきましては、売上高 3,917 百万円(前年同期は 131 百万円)、営業利益 214 百万円(前年同期は 137 百万円の損失)、経常利益 206 百万円(前年同期は 155 百万円の損失)、当期純利益 187 百万円(前年同期は 150 百万円の損失)の計上を予定しております。

このような状況により、当社としては本格的な業績回復を確信し、継続企業の前提に関する重要な不確実性を抱かせる事象又は状況は現時点では認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしました。

株主をはじめとするステークホルダーの皆様には、これまで大変ご心配をお掛けしてまいりましたが、今後も収益力の強化と財務基盤の改善に取り組み、更なる業績向上と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上